

平成26年度実施施策に係る政策評価の事前分析表

(環境省26-32)

別紙1

施策名	目標7-2 水俣病対策				担当部局名	環境保健部特殊疾病対策室	作成責任者名 (※記入は任意)	小林 秀幸					
施策の概要	水俣病については、「水俣病被害者の救済及び水俣病問題の解決に関する特別措置法」等に基づき、水俣病被害者の救済対策、水俣病発生地域の環境福祉対策の強化を図る。また、水俣病経験の情報発信と国際貢献及び水俣病に関する総合的研究を進める。				政策体系上の位置付け	施策7 環境保健対策の推進							
達成すべき目標	水俣病認定者に対する迅速な補償給付。水俣病発生地域の再生・融和の促進。我が国の経験や技術を活かした情報発信と国際貢献。				目標設定の考え方・根拠	水俣病被害者の救済及び水俣病問題の解決に関する特別措置法		政策評価実施予定時期	平成27年6月				
測定指標	基準値	基準年度	目標値	目標年度	年度ごとの目標値 年度ごとの実績値							測定指標の選定理由及び目標値(水準・目標年度)の設定の根拠	
					24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度		
1 水俣病患者に対する療養費の支給の進捗状況	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	「公害健康被害の補償等に関する法律」(昭和48年法律第111号)、「水俣病被害者の救済及び水俣病問題の解決に関する特別措置法の救済措置の方針」(平成22年4月閣議決定)等に基づく医療費の給付。
2 離島等医療・福祉推進モデル事業の年間参加者数(水俣病発生地域における医療・福祉レベルの向上)	-	-	18,000	26年度	18,000	18,000	18,000	-	-	-	-	-	「水俣病被害者の救済及び水俣病問題の解決に関する特別措置法の救済措置の方針」(平成22年4月閣議決定)に基づく医療・福祉施策。平成23年度より年間参加者数が18000人超で推移していることから、同規模の参加者数を目標に設定。
3 水俣市水俣病資料館の来館者数(再生・融和、情報発信の推進)	-	-	50,000	26年度	48,688	48,235	50,000	-	-	-	-	-	「水俣病被害者の救済及び水俣病問題の解決に関する特別措置法の救済措置の方針」(平成22年4月閣議決定)に基づく環境教育等の推進。目標設定については、水俣市環境基本計画の来館者数の目標値。
4 水俣市観光客入込数(水俣地域の経済活性化)	-	-	-	-	436,978	587,136	-	-	-	-	-	-	「水俣病被害者の救済及び水俣病問題の解決に関する特別措置法の救済措置の方針」(平成22年4月閣議決定)に基づく地域振興の取組み。水俣地域の地域振興、経済の活性化の指標として、水俣地域への観光客の入込数を測定指標とする。
達成手段 (開始年度)	予算額計(執行額)			当初予算額	関連する指標	達成手段の概要等	平成26年 行政事業レビュー 事業番号						
	23年度	24年度	25年度	26年度									
(1) 水俣病総合対策関係経費(昭和49年度)	22,326 (22,098)	26,513 (26,420)	10,629	11,301	1,2,3	<達成手段の概要> 医療事業対象者(医療手帳・水俣病被害者手帳保有者)に対して、療養費、手当を支給する。また、水俣病発生地域における医療・福祉対策等を推進する。 <達成手段の目標> 水俣病発生地域における健康上の問題の軽減・解消等:数値化困難 <施策の達成すべき目標(測定指標)への寄与の内容> 水俣病の最終解決を図り、すべての水俣病被害者が地域社会の中で安心して暮らしていける環境づくりを進める。	270						
(2) 水俣病対策地方債償還費(平成12年度)	154 (154)	3,899 (3,899)	3,513	3,321	-	<達成手段の概要> 熊本県が、水俣病対策に係る県債の償還に支障をきたさぬよう、その不足額を補助する。 <達成手段の目標> 県債の償還率:100% <施策の達成すべき目標(測定指標)への寄与の内容> 水俣病が生じる原因となったメチル水銀を排出した事業者による患者補償を、将来にわたり自力で患者補償を行うことを確保する。	271						
(3) 水俣病に関する総合的研究(昭和48年度)	59 (25)	39 (35)	35	36	-	<達成手段の概要> 水俣病やメチル水銀の健康影響に関する調査研究を行う。 <達成手段の目標> 訴訟に必要な科学的知見、社会的知見の収集:数値化困難 <施策の達成すべき目標(測定指標)への寄与の内容> 認定審査の促進、紛争の解決を図る。	272						

(4) 国立水俣病総合研究センター	610 (602)	395 (388)	339	527	-	<p>&lt;達成手段の概要&gt; 水俣病に関する総合的な調査、研究並びに水俣病、水銀等に関する国内外の情報の収集、整理、提供を行うこと及びこれらに関連する研究の実施。</p> <p>&lt;達成手段の目標&gt; 国内外で過去に水銀汚染によって引き起こされた健康被害・環境汚染の解決及び将来的な発生防止。</p> <p>&lt;施策の達成すべき目標(測定指標)への寄与の内容&gt; 水俣病発生地域に対する化学的アプローチによる情報発信、及び途上国支援を中心とする水銀管理技術の移転による国際貢献。</p>	273
(5)「環境首都水俣」創造事業	-	200 (200)	213	308	4	<p>&lt;達成手段の概要&gt; 水俣病が発生して半世紀以上にわたり、地域経済の疲弊や地域社会の軋轢など深刻な影響が及んでしまった水俣病発生地域において、水俣病問題の解決のため、地域社会の絆の修復、地域の再生・融和、地域の振興・雇用確保に関する取組の加速化を行うための事業について支援する。</p> <p>&lt;達成手段の目標&gt; 水俣地域における地域経済の活性化、雇用の確保</p> <p>&lt;施策の達成すべき目標(測定指標)への寄与の内容&gt; 水俣病問題の解決に向けて、水俣地域の振興、活性化を図る。</p>	274
(6) 環境首都水俣アピール推進事業	-	-	131	220	4	<p>&lt;達成手段の概要&gt; 水銀に関する水俣条約外公会議の開催を契機に、「公害被害からの環境再生」のシンボルとして、水俣の魅力や環境負荷の低減等環境価値の向上を図りつつ一層高め、水俣条約の早期発効による環境首都水俣のブランド化を図り、世界から一層多くの人に訪れてもらうことを目指す事業。</p> <p>具体的には、国内外から水俣への来客を呼び込み地域経済を活性化させるため、再生可能エネルギーを活用した環境負荷の低減を行いつつ、水俣病被害者を含む身体に障がいのある方でも快適に使用できるよう、水俣の玄関口である肥薩おれんじ鉄道水俣駅舎、古くから湯治場として知られる湯の鶴温泉の保健センター及び水俣市立水俣病資料館を地域の交流拠点、観光の拠点としリニューアルする事業を行う。</p> <p>また、水俣条約暫定事務局への資金拠出を通じ、条約の早期発効を図ることにより、環境首都水俣のブランド化を促進する。</p> <p>&lt;達成手段の目標&gt; 水俣地域における地域経済の活性化、国内外からの来訪者の増加、水俣地域のブランド化</p> <p>&lt;施策の達成すべき目標(測定指標)への寄与の内容&gt; 水俣病問題の解決に向けて、水俣地域の振興、活性化を図る。</p>	275
施策の予算額・執行額	… (…)	… (…)	…	…		<p>施策に関する内閣の重要政策 (施政方針演説等のうち主なもの)</p>	